

登呂博物館秋季企画展

10月3日 土



12月13日 日

登呂遺跡



復元建物



観覧料：一般 300 円、高校・大学生 200 円、小中学生 50 円

〒422-8033 静岡市駿河区登呂五丁目 10 番 5 号

Tel. 054-285-0476

<https://www.shizuoka-toromuseum.jp/>



静岡市立登呂博物館



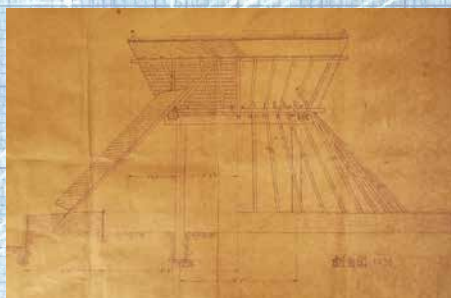
登呂博物館秋季企画展 登呂遺跡と復元建物

展示概要

史跡公園や博物館などで復元建物が建てられている光景は今では当たり前となりました。復元建物があることで見学者は簡単に昔の人々の生活を想像することができます。遺跡に復元住居を建てる、その最初となったのは登呂遺跡です。現在の登呂遺跡は、平成の再発掘調査後に再整備を行い、発掘成果を基にした復元建物を建てたほか、活用を目指した復元建物もつくっています。本展では登呂遺跡の復元された建物に注目し、復元建物からみえてくる史跡整備を考えます。



登呂遺跡住居跡発見状況（昭和18年）



関野克「登呂復元竪穴家屋設計図（断面図）」



登呂遺跡出土 壁板材【重要文化財】

登呂博物館国際シンポジウム

「日韓における建物遺構の復元整備」

登呂遺跡から始まった建物遺構の復元は、スタートから75年が経過しました。その中で、建物遺構の復元は日本及び韓国などでどう普及定着し、また、どう見直されているかを日韓両国の研究者に発表してもらいます。そして、今後の史跡整備の保存・活用では、どのような視点・目的で建物や遺構を復元していくべきかを皆さんと一緒に考えます。

● 日時：令和8年11月22日（日） 9:30～16:30

● 報告者（発表者順）

青柳憲昌氏（立命館大学教授）

岡村渉氏（静岡市立登呂博物館学芸員）

谷直子氏（九州大学専門研究員）

韓旭（ハン・ウク）氏（韓国伝統文化大学教授）

朴書賢（パク・ソヒョン）氏（扶余郡文化遺産課学芸員）

協力 韓国伝統文化大学校

● 場所：登呂博物館1階 登呂交流ホール

● 費用：無料

● 定員：50人程度

● 申込：登呂博物館HPからの電子申請または電話による事前申込制（先着順）

● 申込期間：令和8年11月1日（日） 9:00～

● 主催：静岡市立登呂博物館・静岡大学登呂農耕文化研究所・東海大学人文学部

復元建物について
日韓両国の面白い
話が聞けるよ！

体験イベント

「観察！登呂遺跡復元建物とプラモデル」

登呂遺跡のすぐ近くにあるフジミ模型株式会社では、日本で唯一の「登呂遺跡プラモデル」を作成しています。登呂遺跡の復元建物を学芸員の解説を聞きながら見学し、プラモデルの組み立て塗装まで行う体験です。当日は、フジミ模型のプラモデル販売や新発売となるプラモデル「登呂遺跡（登呂遺跡解説冊子・トロベアクリルキーホルダー付）」も先行発売します！

● 日時：令和8年12月6日（日） 10:00～16:30

● 場所：登呂博物館1階 登呂交流ホール

● 申込：登呂博物館HPからの電子申請または電話による事前申込制（先着順 ※空きがあれば当日受付可）

● 申込期間：令和8年11月1日（日） 9:00～

● 共催：静岡市立登呂博物館・株式会社ウディジョー・フジミ模型株式会社

● 詳細：登呂博物館HPをご確認ください。



実際に復元建物
をプラモデルで
作ってみよう！

展示解説

当展示の魅力や見どころを解説します。

● 日時：令和8年10月11日（日）、
11月23日（祝）、12月6日（日）
各 10:30～11:00、14:00～14:30

● 場所：登呂博物館 2階 特別・企画展示室

● 費用：無料（要観覧料）



〈バス〉

JR 静岡駅南口22番乗り場から
石田街道線「登呂遺跡」行き（10分）終点下車

〈車〉

東名静岡ICから10分
東名日本平久能山スマートICから10分
遺跡南側に有料駐車場50台有り（普通車一台400円）